



道総研

道総研ランチタイムセミナー
「おひるの科学」第50回

サンドイッチ片手に科学の話を!



祝50回記念

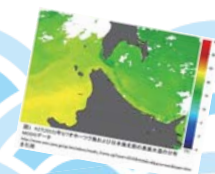
6月17日(金)

12:05~12:55

北海道庁1階
交流広場



北海道の海を 調査しています!



主催 地方独立行政法人北海道立総合研究機構

後援 北海道、北海道教育委員会、
札幌市、札幌市教育委員会

参加無料(事前申し込み不要)

食事等の用意はしていませんが、会場ではご自由に
飲食していただいて構いません。

第50回 道総研ランチタイムセミナー「おひるの科学」



北海道の海を調査しています



2016年6月17日(金) 道庁1階交流広場



おくむら ひろや
奥村 裕弥

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
水産研究本部 中央水産試験場
資源管理部 海洋環境グループ 研究主幹

博士(学術) 滋賀県出身
北海道大学水産学部水産学研究科卒
1995年 北海道立栽培漁業総合センター(現 栽培水産試験場)
2014年 中央水産試験場
2015年より現職

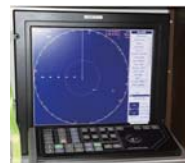
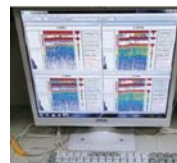
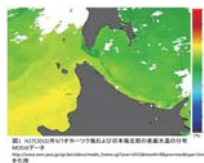
北海道は、3つの異なる特徴を持つ海に囲まれています。
亜寒帯に属する「太平洋」、南からの暖流の影響を強く受ける「日本海」、冬に流氷に覆われる「オホーツク海」です。

また、それぞれは浅い海峡で結ばれており、本州と隔てる津軽海峡、サハリンとの宗谷海峡、北方四島との根室海峡があります。

それぞれの海は、海峡を通して相互に関係しています。例えばオホーツク海の流氷が溶けて生まれる冷たい海水は、北海道太平洋沿岸を冷やし、釧路や室蘭などで霧を生む原因になります。

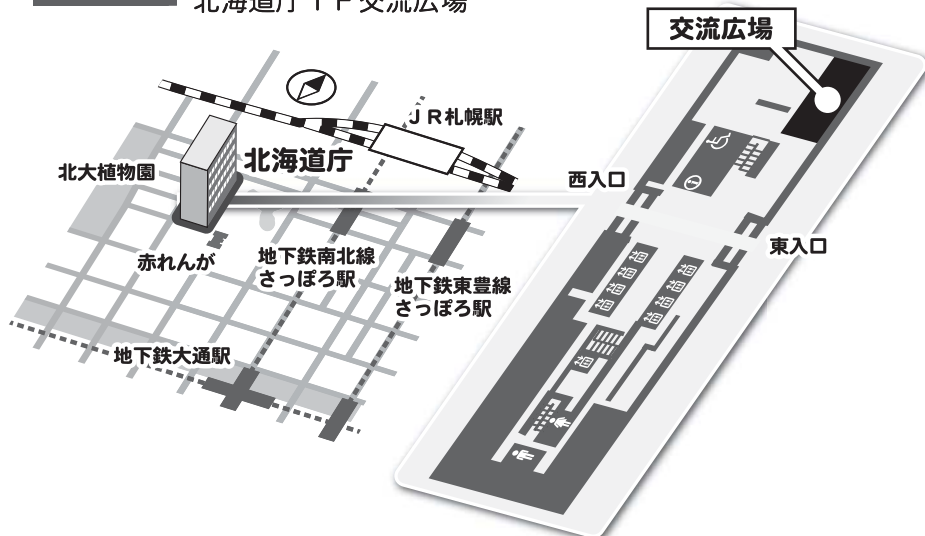
道総研水産研究本部では、バラエティに富んだそれぞれの海域を3隻の試験調査船により25年以上もの間、調査しています。

今回のセミナーでは、試験調査船で行っている調査と、それがどのように役立っているかについてご紹介するとともに、北海道を取り巻く海について、わかりやすくご説明します。



会場案内

札幌市中央区北3条西6丁目
北海道庁1F 交流広場



お問い合わせ先

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構 連携推進部
〒060-0819
札幌市北区北19条西11丁目
北海道総合研究プラザ

電話 011-747-2804
ファックス 011-747-0211
メール hq-entry@hro.or.jp
ホームページ <http://www.hro.or.jp>



道総研ランチタイムセミナー「おひるの科学」とは?



道総研(正式名称:地方独立行政法人 北海道立総合研究機構)は、2010年4月に22の道立試験研究機関を統合して誕生した総合研究機関です。

道総研では、道民の皆様との関わりを深めるために、身近な話題をテーマにしたセミナーを開催し、道民の皆様の知的好奇心を刺激する話題提供を行います。